

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

南戸塚地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

人口動向としては、戸塚町の中でも駅周辺は再開発で商業施設が立地し、マンション開発の活発化から 30～50 代前半の比較的若い世代の転入が多くなってきている。子育て支援に対する期待も多く、比較のお元気な方々の健康に対する意識も高い。

戸塚町全域としては高齢者が増加し、自立して生活できていた高齢者世帯が徐々に何らかの支援が必要となることが多くなってきた。今後、高齢化率は少しずつ上昇し、地域ではこのような高齢者世帯が増加していくことが予想される。すでに高齢化率が高いエリアもあり、坂道も多く近隣との希薄化や孤立、認知症等、高齢化に伴う様々な課題がある。また、一人暮らし高齢者や老々介護、精神疾患に伴う個別への支援等の増加もみられた。

地域ケア会議から抽出した地域課題として、認知症の方への対応がある。地域見守り支援体制の構築拡大と、多機関での連携を密にしながら、継続的な個別支援を実施してきた。安心したまちづくりと地域包括ケアシステムの推進に向けて、今後も継続的に取り組んでいく。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

民児協の定例会への出席や出前講座などで地域ケアプラザの周知を行い気軽に相談ができるようにした。

月に一度の区役所との定例カンファレンスでは情報共有を密に行い、状況に応じて区役所職員と同行訪問をし、その後も連絡を取り合い継続支援を行うことができていく。

包括 3 職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの 5 職種会議を月に 1 度行う事で地域情報を共有し、5 職種で連携しながら地域へ出向いたり、幅広い分野での情報共有を行う事ができた。また年に 2 回地域活動と同時に出張相談コーナーを設け、住民の身近な場所で気軽に相談ができるようにした。

(3) 各事業の連携

包括 3 職種間で定期的にミーティングを行い、相談があがっている方の情報共有や支援方法の検討、確認を行うことでより良い支援ができていく。

地域ケア会議開催に向けて打ち合わせ段階で所長も含め 5 職種で行い、様々な視点で検討することができた。地域ケア会議開催後には地域課題を把握することができ、個別だけにとどまらずケアプラザレベルにて地域課題の解決に向けて話し合うことができた。

生活支援コーディネーターの地域アンケートについては集約中であり、地域活動状況等についてはその都度共有を行った。

包括事業である介護者の集いではケアプラザ介護職員が介護技術のミニ講座を実施するなど、事業所全体が協力して事業を実施することができた。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

職員配置は適切に配置ができた。新任職員には職場内のOJTや外部研修に積極的に参加してもらった。内部研修では非常勤職員も含めた全職員でのスキルアップとなるように研修時間を調整して実施できた。通所介護ドライバー職員には、地域住民向けの安全講習会を開催し、職員にも必須研修とし交通安全指導を行った。プロジェクトとしては通所介護のパンフレットを新規に作成し活用している。ケアプラザをより分かりやすく理解していただけるようにパンフレットのリニューアルにプロジェクトとして現在取り組んでいるところである。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

第一地区、第二地区共に、第3期ハートプランの定例会に毎回参加を行った。ハートラインM.Mにて23人(1月19日現在)の高齢者のお宅に訪問して、生活の状況や困りごとなど情報を収集し、相談対応等を行った。
また、民生委員児童員・ケアマネジャー連絡会を開催した。(11月30日)
「南戸塚エリア子育て交流会」を定期的に開催し、子育て支援に関わる様々な団体や支援者とのネットワークの連携を図ることができた。公園あそび隊では年間で戸塚区内で地域での公園遊びを行い、南戸塚エリアでは子育ての親子向けに防災講座を地域ケアプラザで開催し26組52人の参加があり、防災に対する意識啓発につなげることができた。子育て支援者と連携強化を図り協働した活動ができた。
南秋祭のお祭りでは地域活動ホームしもごう・アトリエ窓の出張販売を行い住民への障がい理解につなげた。
個別の地域ケア会議を3回開催し、地域の商店とのネットワークを構築した。個別地域ケア会議をもとに、3月にケアプラザレベル地域ケア会議を開催した。

(6) 区行政との協働

第一地区、第二地区共に、第3期ハートプランの推進に協力し、事前調整や定例会に毎回参加をし、地域ケアプラザからの意見を伝え、支援チームの一員として行政と連携しながら積極的に取り組んだ。
毎月行っている区とのカンファレンスで抽出したケースに対して、個別レベル地域ケア会議を実施することで(第1回平成29年7月10日、第2回平成29年12月7日第3回平成29年12月11日)課題解決や地域とのネットワーク構築を図った。
また、地域包括ケアシステム構築にむけて平成30年3月19日にケアプラザレベル地域ケア会議を開催。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

茶話会では「ゆる健」の方々に協力して頂き、地域の集まりの場にてラジオ体操や「ゆる健」の方がたが学んだ体操を一緒に行い、ボランティアとして活躍できる機会を提供した。4月から7回開催し129名の参加があり、継続的な健康づくり事業を実施できた。
多世代交流では南戸塚中学校の福祉委員と地域で活動されている方との世代間交流を行った。7月にはターゲットバードゴルフを実施した。中学生と高齢者の楽しい交流の場を設けることができた。2月は絵手紙を行う予定。にこにこキッズでは親子リトミック&造形を12月に実施し52名の参加があった。ハムちゃんずでは人形劇を行い60名の参加があった。初めての参加の親子が数名おり、子育て支援事業の普及啓発につながった。おしゃべりサロンは27回開催。子育て中の親子の情報共有の場として

も定着している。

障がい支援もぐもぐは区内個別級の小学校6年生と中学生を対象に行い登録人数は8名。ボランティアに協力して頂き調理活動を行った。振り返りでは子供たちの成長を感じるとボランティアからの意見もあり、個々の支援につながったと評価した。

寺子屋は地域の方に講師になって頂き、夏には3日間で49人。電子オルゴール・デザート作り・パン作りの体験をし、冬は門松作りに13人の参加があった。

あったまり場は毎月当事者2名ボランティア4名で活動した。精神障がい者支援の場として、野菜を育て調理を行うなど自然と触れ合い気軽に話せる環境を整え活動できた。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

貸館業務についてはケアプラザ入り口に貸館予約ボードを設置し、3か月先までの情報が一目瞭然で確認でき、空き情報も分かり随時更新を行った。貸館利用台帳を利用して、サブコーディネーターが窓口や電話での問い合わせに即座に対応できるようにした。今年は初めてケアプラザで映画鑑賞会を2回実施した。毎回60名以上の参加があり初めて来館された方も数名いた。ケアプラザの周知につながり自主事業の案内とケアプラザの役割、活動場所としての周知につなげた。南秋祭やイベントなどで、団体活動内容の情報交換を行った。福祉保健活動団体に部屋の貸し出しの説明を行い利用促進を促した。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

12月に柏桜荘と共催でよこはまシニアボランティアポイント研修会を開催し、13名参加。南戸塚地域ケアプラザ内でのボランティア活動内容を説明しボランティア活動に5人登録、内2人は実際のボランティア活動につながった。活動前にケアプラザで作成した冊子を用いてオリエンテーションを行った。ボランティア登録数も増え活動の場が広がる様に継続支援できた。夏休み、冬の休みの期間ボランティア募集を広報誌で行い、問い合わせから実際のボランティア活動につながった。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

毎月22日に広報誌を発行し8・9月1・2月は合併号を発行した。HP(ケアプラザのブログ)にも広報誌を掲載しケアプラザの情報を広く提供した。ケアプラザ館内にも最新の自主事業案内を行い地域の方に見やすく掲示をした。福祉保健団体紹介ファイルは閲覧出来る様にし、自主事業の問い合わせについても内容を含めた情報を伝え参加の呼び掛けを行った。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

毎月1回、戸塚第一地区民生委員児童委員協議会定例会後に第一地区民生委員児童委員協議会会長、四丁目民生委員、区社協、ケアプラザ(生活支援C.O.)が集い「四丁目プロジェクト」の活動内容について検討した。(主に「安心カード」の配布、戸塚四丁目エリア「きづき隊」連絡会の開催、身近な場所での「交流サロン」の設置等) 9月「第2回きづき隊」連絡会&研修会を開催。

7月「フレンズひまわり」(二丁目)、8月「うっかりほっとクラブ」(ホーユーパレス)、10月「ほっとサロン」(海蔵院)にてそれぞれサロン開催。

「ちょこっとボランティア養成講座」は、新たな地域資源開発の目的で6月オリエンテーション・網戸の張替え(講師2名、参加者11名)、7月「地震対策とガラス飛散防止フィルム貼り」(講師名、参加者11名)、8月「住まいの防犯対策」(講師2名、

参加者 12 名)、9 月「ハウスクリーニング～環境にやさしいエコ洗剤作り～」(講師 2 名、参加者 10 名)の 4 回シリーズで実施した。男性 7 名、女性 5 名の高齢者が参加した。
シリーズ終了後、今後の活動に向けての意見交換を行い、地域の支えあいの仕組みづくりにつながるような第一歩を地域と共に継続した検討を行っている。

(2) 地域アセスメント (ニーズ・資源の把握・分析)

地域活動情報提供票を作成し、9 月に戸塚第一・第二地区の連合町内会に配布し記入を依頼した。戸塚第一地区では 29 町内会に配布した。現在 8 町内会から回答が届いているが、連合町内会長に再度協力を依頼した。戸塚第二地区は回収できている。情報提供された活動の現場を包括職員や地域交流 C o . と訪問し、挨拶および活動や地域の状況について聞き取りを行った。

「戸塚町ふれあいポイント事業」が第 3 期に入ることを機に全協力店、登録団体の利用状況を確認しポイントを確実にためている元気な高齢者や子育て世代の利用者が多数いることがわかった。

高齢化の進んでいる郷和台町内会自治会役員とともに「支えあいマップづくり」の研修を受け、町内の状況を住民と共に確認したところ、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が非常に多いことが分かった。今後の居場所づくり等取組みについて自治会長その他役員と検討を継続実施している。

(3) 連携・協議の場

8 月 31 日(木)戸塚第一地区ハートプラン第 2 回推進委員会を協議体と位置づけ開催した。身近な地域の中で感じている困りごとや気づきなどの情報を出し合い意見交換を行うワークを行いそこで出た情報を共有した。民生委員をはじめとする地域役員等 8 名、行政・関係機関等 8 名参加

9 月 10 日(日)戸塚町四丁目プロジェクト第 2 回きづき隊情報連絡会を協議体とし参画した。認知症高齢者のゆるやかな見守り体制構築のため発足した戸塚町四丁目きづき隊の今後の具体的な取り組みを協議するとともに個人情報取り扱いを含めた「ゆるやかな見守り」についての勉強会を行った。地域住民・地域役員等 21 名、行政・関係機関等 4 名参加。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

戸塚町は町内会自治会数が多いため、今までに把握することができていなかった地域の活動情報を入手するため、地域活動情報提供票を作成し、9 月に戸塚第一・第二地区の連合町内会に配布し記入を依頼した。提供票に記入された活動の現場を訪問し挨拶と状況確認を行った。

29 町内会ある町内会長は、単年で交代する機会が多く、地区懇談会でも課題として挙がっていた。単位町内会毎に防災対策や行事など熱心に行っているところもあれば、町内が広すぎて全体を把握するのが難しいと感じている町内会もあった。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

民生委員児童委員の定例会、老人会やハートプランなど地域での会合・連絡会に参加し、地域包括支援センター・地域活動交流・生活支援コーディネーターの周知などを行うとともに、地域の情報を把握した。各々が把握した内容は5職種で共有し、相談・事業検討時などで活用した。

区役所（地区担当保健師・社会福祉職）と連携を密にするため、毎月の定例カンファレンス・必要時の連絡調整を行い、ケース検討・地域支援の方向性を共有しよりよい支援ができるようにすすめた。

ケアマネット・ほーめっとや介護サービス事業所、医療機関、地域等、多職種で情報交換を常に行い連携を行うことにより、地域住民の方々が安心して生活できるように努めた。

②実態把握

区役所や民生委員、関係機関等との情報の交換を行い、地域の高齢者の把握を積極的に行った。

ハートライン M. Mにて民生委員と同行し、地域の一人暮らし高齢者や見守りが必要な方のお宅に訪問して、生活の状況や困りごとなど情報を収集し、対応を行った。訪問した方に対し、継続的にケアプラザに相談していただけるように包括支援センター業務を紹介した広報誌の配布を行った。地域のサロンや老人会にて出前講座を開催し、その後に出張相談会を計4回開催し相談に対応した。個別ニーズにとどまらず地域別のニーズ把握を行った。

③総合相談支援

民生委員児童委員の定例会への出席や出前講座などで地域包括支援センターの広報を行い相談窓口として気軽に活用していただけるように周知した。

3職種間でのミーティングにて情報を共有することで相談内容の確認と対応方法について検討し、それぞれの専門性を活かした適切な支援ができるようにした。

相談の内容に応じた制度やサービスを提案し、関係機関へつなぐなど継続的な支援を行った。

月に一度の区役所との定例カンファレンスでは、情報を密に共有し、状況に応じて区役所職員と一緒に訪問し、その後も適切な対応と情報共有を行った。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

「悪質商法を撃退」をテーマに「老後のあんしん設計講座」を5月に開催した。横浜市消費生活総合センターに講師を依頼し悪質商法の手口やクーリングオフについて詳しく説明があり、参加者より悪質商法対策や相談先について知る事が出来たとの感想があった。成年後見サポートネットに年4回参加し、高齢者や障害者への支援方法について法律専門家とともに、権利擁護に関する事例検討会を行った。ケアマネサロンでも成年後見制度（申立て方法や制度について）に関する権利擁護の勉強会を行った。職員の知識を深めるとともに、法律専門家との関係づくりにもつながった。任意後見や成年後見に関する相談も多く、専門家や区役所、関係機関と協力した支援を行い、後見申し立てが必要な方への相談に対応した。

②高齢者虐待への対応

虐待と疑われるケース等の連絡が入った場合は、区役所やサービス事業所とともに情報共有や役割分担を行いながら迅速な対応を行い、本人と介護者への継続的な支援を実施した。

介護者のつどいを年6回実施し介護者の普段話せない苦労や良かったこと等、何でも話せ、聞いてもらえる場を作ることで介護者同士の連携や息抜き、情報交換の場として活用して頂き介護負担軽減を図った。

③認知症

ケアマネジャーとご家族に向けて見つけてネットの紹介や説明を行い登録の受付を継続して実施した。

さくらんぼ通信を5回発行（1月19日現在）し、介護者のつどいの内容などの情報提供を行い、介護者のつどいに参加されていない方にも認知症への対応方法などを伝え、認知症に関する情報提供を広く実施できた。

前年度の地域ケア会議を受けて地域住民や施設職員対象に認知症サポーター養成講座の開催を6・8・11月に行い延べ人数59名の参加があった。

出前講座で認知症予防の講座を2回行い、延べ55名の参加があった。講座では「オレンジガイド」を活用して、住み慣れた地域でこれからも生活していくための情報等を提供することができた。

今年度の地域ケア会議のテーマは「独居・認知症」とし、地域の方々と認知症をテーマに話し合いを持ち、見つけてネットの情報を提供することができた。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

地域内の事業所や施設等に勤務するケアマネジャーを対象に隔月で開催するケアマネサロンにおいて、勉強会や情報交換等を積極的に行いお互いに顔の見える関係を構築した。

独居高齢者や見守りが必要な高齢者世帯に対する民生委員の定期訪問に同行し（ハートライン MM）、地域情報や課題を共有した。介護を必要とする高齢者に対してはケアマネジャーと共に様々な情報を共有しているが、必要に応じて民生委員とケアマネジャー相互の連携を推進し（民生ケアマネ連絡会の開催）、ネットワークを構築することで対象者への支援が円滑に行われるようにした。

②医療・介護の連携推進支援

高齢者に限らず子供や障害者が安心して地域で生活できるよう、包括的な支援・サービス提供体制を構築するため、戸塚町近隣の病院・診療所・訪問医と綿密な連携を取りあった。総合病院とはMSやNSの要請により退院前のカンファレンスに参加をしたり通院者の相談事例に訪問したりし、スムーズな在宅生活を送れるように努めた。

医療機関を個別に訪問し、直接顔を合わせて連携に関する既存情報の確認と修正を行い、円滑に連携が行える体制を進めた。

「医療と介護の連携」を図るため、ケアマネット戸塚において医療従事者を交えた研修会を10包括合同で企画・実施した。

③ ケアマネジャー支援

担当ケースに関する相談（マネジメント・サービス担当者会議等）に対し、迅速で的確な対応が行えるよう情報の整理を行った。

10 包括合同で、新任・就労予定ケアマネジャーに対する研修会と制度に関する勉強会を実施。その他、ケアマネジャーのスキルアップのためのケアマネットへの協力・支援を賛助幹事として行った。

毎月地域の居宅介護支援事業所を訪問し、広報紙「びっぐうえーぶ」を配布し介護に関する情報提供を行った。また、配布の際に居宅を直接訪問し、ケースの相談や経過の聞き取りなど情報交換の機会としている。

隔月で第 3 木曜にケアマネサロンを開催し、地域のケアマネジャーが立ち寄れる場を提供し、様々な情報交換が行えるように支援した。

11 月に民生委員児童委員と地域ケアマネジャーの連絡会を開き、悪徳商法の講義と意見交換を行い交流を図った。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、地域ケア会議を多職種協働で行った。

今年度は 7・11・12 月に成年後見導入ケースと認知症の方の見まもり支援ケースの個別レベル地域ケア会議を開催し、地域、民生委員、サービス機関、医療、施設等多機関が連携した会議を実施した。3 月にはケアプラザレベル地域ケア会議を開催し、警察、金融機関と更に多機関の方々との地域ネットワーク構築に向けて取り組むことができた。

10 包括の担当としてほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会）に係る後方支援を行い幹事会に毎月参加し、ケアマネジャーと医療職との連携が円滑に行える体制づくりを行った。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第 1 号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第 1 号介護予防支援事業）

老人会やサロン等の出前講座でよろず相談を積極的に開催することで、支援が必要な方の把握がしやすくなった。相談をきっかけに個別で地域資源や介護保険申請の提案を行った。会合やサロン、地域事業参加時等には地域住民へケアプラザの事業内容や情報を紹介し、制度等の説明をすることで、幅広く地域の方々へ介護予防や介護保険の理解、周知につなげることができた。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

地域のサロンや老人会にて出前講座を開催し、計 18 回、延べ 259 名の方が参加した。今年度新しく町内会館ができた老人会にて定期的に出前講座を行い継続的な介護予防が行えるような場づくりの支援を行った。ケアプラザでも新たな介護予防の場となる講座を行い、自主化に向けて支援を行っている。地域活動を支えるボランティアの高齢化が進んでいるため、今後も後方支援をおこなっていく。今年度も地域の介護予防

ボランティアと一緒に活動に取り組むことができた。担い手となっていただけの方がたを発掘しながら、地域で活躍ができるように支援を行った。地域で自主的な介護予防体操の運営ができるように定期的に介護予防ボランティア育成講座を引き続き行う。
介護予防ボランティアと地域ボランティアから今年度は2名コグニリーダーサポーター養成講座の参加につなげることができた。

5 その他

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

開所 15 年を迎え、経年劣化が多くみられている。施設管理の保守メンテナンスの業務委託契約を行うと共に、区役所事業企画担当と相談を行いながら計画的に修繕を行い適切な管理を行った。給湯器の交換や配管の修理、入浴の際のリフター機器の交換など大きな消耗品器具の修繕を計画的に実施できた。

施設点検日を設けて、空調設備、消防設備、エレベーター等の保守点検を専門業者に委託し、施設管理を適正に行った。

簡易な修繕及び管理については、職員及びボランティアに協力いただき、大きな修繕等になる前に対応できている。

日常清掃や消耗品の補充管理については、地域の皆様が快適にご利用いただけるように、委託業者と職員により毎日管理実施した。

(2) 効率的な運営への取組について

リーダー会議と運営会議、経営改善委員会を各毎月 1 回開催し、コスト削減方法を検討するとともに、業務手順の見直しを随時行い、業務改善を継続的に行った。超過勤務時間や介護保険事業の稼働率などについては毎月目標に対する確認評価を行った。

電気料金については、継続的にデマンドコントローラーを設置することにより、職員の省エネに対する意識啓発にもつながり、電気量の低減につながった。

ケアプラザの労務、経理等の事務処理については、法人本部と連携し、適正な処理と事務の効率化をはかるために、専門業者への委託等の方向も検討した。

引き続き、業者選定時には見積もり合わせ等を行い、数社の中から低価格で信頼のある業者を選定していきます。

(3) 苦情受付体制について

各職員が丁寧に利用者の方のご意見を聞くように努め、また小さな苦情でも上長に報告するよう職員に周知した。

通所介護事業・居宅介護支援事業・予防介護支援事業のご利用者やご家族からのご要望に対しては、その都度ご意見をお聞きし、適切な対応ができるように調整した。

引き続き館内には「南戸塚地域ケアプラザ相談窓口・苦情対応窓口」のお知らせを掲示し、ご意見箱を各部屋に設置し、更に横浜市の「ご意見ダイヤル」のお知らせの掲示物を施設内 2 か所に掲示している。また、デイサービス・居宅事業の利用者との契約に際し「重要事項説明書」にある苦情申し出の仕組みについて丁寧にわかりやすい説明を意識し実施した。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防犯マニュアル・防災マニュアル・特別避難場所開設マニュアルが作成しており、もしもの時にも「安全」に「安心」していただけるように準備している。

また、防災訓練を年 2 回（10 月と 2 月）実施し、職員の防災に対する意識向上をはかった。防災訓練には、ケアプラザを当日利用していただいていた団体やデイサービスのご利用者にも参加していただき、全員の避難訓練を実施した。10 月には訓練と同時に AED の講習を戸塚消防署にお願いし、53 名の住民参加があった。地域住民や近隣障害者施設の方々と共に AED 取り扱いの学習と体験を行い、住民への防災意識の啓発につなげることができた。

(5) 事故防止への取組について

軽微なものより全ての事故に対して報告書・ヒヤリハット報告書を作成した。報告書には、具体的な原因に対する具体策を職員間で検討し、文書にて必ず記載するようにした。原因を取り除き、対策を具体化することで、類似の事故が再度発生しないように職員間で検討した。

また様々な職種で構成する委員会で、作成した報告書を基に再度検証を行った。今年度の事故報告としては、大きな事故発生はなかったが、今後もヒヤリハットの発生を検討し、事故防止に向けて取り組んでいきます。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護研修を2月に全職員に対し実施した。また、H29年の個人情報保護法の改正研修に職員が参加し、その内容の伝達講習会を実施し、全職員への周知を行った。新しい職員が入社した際にもその都度、個人情報保護についての説明を行い、事業所としての対応、個人としての留意点等、具体的な取り扱い周知を徹底した。

(7) 情報公開への取組について

横浜市南戸塚地域ケアプラザ情報公開規程に基づき個人情報以外のものは全て公表する体制をとっている。

また、神奈川県介護情報サービスセンターの調査を今年度も受け、介護サービスの情報の公表を行った。

財務諸表等は、ホームページでも閲覧が可能となっている。

(8) 人権啓発への取組について

相談者に対する人権救済や自立支援に向けて、区役所や自治会等の関係機関と連携して見守り支援体制の確認・調整などを行った。

今年度は認知症サポーター養成講座を様々な場所で積極的に実施した。認知症への理解と周知を広く地域住民に促し、高齢者の地域見守り活動と地域連携の強化を行うことができた。具体的に個別の地域見守り支援にもつながり、継続的な支援を実施することができた。

(9) 環境等への配慮及び取組について

ケアプラザとして、G30へ積極的に取り組み、年間を通じて排出されるゴミを「紙ごみ」を7種類に、「産廃ゴミ」を12種類にと徹底的なゴミの分別を行った。

産廃物については2%減、燃やすごみは昨年度より21%削減することができた。

「電気の見える化」のため「デマンドメーター」を設置し、一目で現在の電気使用量を把握することを可能とした。その結果スタッフの意識が上がり、電力使用料が多くなる冬季には、暖房利用の調整を実施できた。その結果、電気使用量が昨年より減となった。

南秋祭での「デポジット制」を今年度も引き続き実施し地域住民へのごみ削減についての意識啓発を促した。

ケアマネジャー等スタッフがご利用者のご自宅を訪問する際は、車の使用を極力避け、電動自転車・スクーターを使用し二酸化炭素の排出量を抑制した。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

社会福祉士	2名
主任ケアマネジャー	1名
保健師	1名
介護支援専門員	(非常勤兼務) 1名

H29年度は加配の社会福祉士1名と4名体制で運営を行った。プランナーも1名在籍しており、新規プランの増加に問題なく対応することができた。

《目標》

- ・可能な限り自立した生活が継続できるよう、ご本人の意思を尊重し、その人らしい生活の維持向上を図っていきけるよう支援していきます。
- ・ご本人の状態にあった介護予防プランを作成します。
- ・所内でのプラン作成のみではなく、更新時に委託ケアマネジャーのプラン内容の確認等、支援計画の適正化を支援します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ・実費負担はなし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・関係機関と連携を取りながら適切なプランの作成を行っていきます。
- ・必要に応じて、インフォーマルサービスや地域資源の紹介を行い、ケアプランに取り入れ、包括的な支援を行っていきます。
- ・地域住民やご利用者様に向けて、健康や権利擁護、介護保険等、様々な情報を提供していきます。
- ・地域ケア会議、自主事業などを通じ、地域のケアマネジャーへの情報提供を行い、ハートラインMMなどを通じて、支援が必要な地域住民の把握に努めています。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
148	162	163	173	191	170
10月	11月	12月	1月	2月	3月
167	156	146	124	145	161

●居宅介護支援事業

《職員体制》

- ・常勤主任介護支援専門員 1名
 - ・常勤介護支援専門員 3名
 - ・非常勤介護支援専門員 1名
- 計 5 名

《目標に対する成果等》

- ・介護を必要とする方々の人権を尊重し、また高い倫理観のもと公平性と中立性を重視して、自己決定に基づく自立支援、介護予防につながるケアマネジメントを行います。
- ・介護を必要とする方々を支える地域の人々やサービス提供者・関係機関と良好な連携に努め、チームケアを推進します。
- ・質の高いケアマネジメント実現のために常に自己啓発に努め、専門職として制度の充実に努めます。
- ・自らのケアマネジメント力の向上に努め、他の介護支援専門員に対する指導力も向上させ、地域づくりへの参画も積極的に行います。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- (1) けあまね通信「みんなのわ」を年間3回発行し、ご利用者・ご家族に介護保険や社会資源の情報をお届けします。
- (2) 所内で独自の勉強会を行い（月1回）、外部研修にも積極的に参加し、制度やサービス・情報等を理解してよりよい支援に活かします。
- (3) 各担当ケースについて情報を共有し（毎週実施）、事業所全体でご利用者の支援を行っていきます。
- (4) 多職種とスムーズに連携を行うため、積極的かつ迅速に訪問します。
- (5) 特定事業所加算Ⅱを算定する事業所として、事業所内の緊密な連絡会議を毎週開催して情報の共有を図り、積極的に研修会等へ参加してケアマネジメントの質の向上に努めます。また新任介護支援専門員の研修を積極的に受け入れることで、事業所職員の資質向上を更に目指します。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
113	120	123	100	109	113
10月	11月	12月	1月	2月	3月
118	124	127	131	122	124

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 通所介護サービス計画の作成
- 生活相談
- 機能訓練
- 口腔機能向上サービス
- 介護サービス(移動、排泄、食事の介助など)
- 健康状態の確認
- 送迎
- 給食
- 入浴
- レクリエーション

《実費負担(徴収する項目ごとに記載)》

- 1割負担分
 - (要介護1) 816円
 - (要介護2) 951円
 - (要介護3) 1092円
 - (要介護4) 1231円
 - (要介護5) 1370円

- 食費負担 780円
- 入浴 55円
- 個別機能訓練Ⅱ 63円
- 認知症加算 67円

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

- 管理者 : 1名
- 生活相談員 : 5名
- 介護職員 : 14名
- 看護職員兼機能訓練指導員 : 8名

《目標》

- ご利用者の個別ニーズを把握し、自立を支援するための戸塚通所介護計画に基づいたサービスを提供します。
- 地域で安心した生活を継続できるように、ご利用者の身体機能の維持、向上を図るために、個別機能訓練や脳トレーニングを取り入れ、支援していきます。
- 南戸塚一般デイの特徴を知ってもらうために、積極的にPRに努めます

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・個別機能訓練Ⅱに伴い、ひとり一人に合った機能訓練を実施します。
- ・選択できるレクリエーション(個別レク)を充実します。
- ・家族が参加できるレクリエーションやイベントを行い、事業内容を紹介すると同時に、家族を含めた交流支援を行っていきます。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
673	739	733	759	803	806
10月	11月	12月	1月	2月	3月
749	781	752	638	742	828

● 地域密着型通所介護（認知症対応型デイサービス）

《提供するサービス内容》

- 地域密着型サービス計画の作成 ●生活相談 ●機能訓練
- 口腔機能向上サービス ●介護サービス（移動、排泄の介助、見守りなど）
- 健康状態の確認 ●送迎 ●給食 ●入浴 ●レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要介護1） 1191円
 - （要介護2） 1319円
 - （要介護3） 1447円
 - （要介護4） 1578円
 - （要介護5） 1706円
- 食費負担 780円
- 入浴 55円
- 個別機能訓練 32円

《事業実施日数》 週 6日

《提供時間》 9:30 ~ 16:30

《職員体制》

- 管理者：1名
- 生活相談員：4名
- 介護職員：5名
- 看護職員兼機能訓練指導員：8名

《目標》

ご利用者の思い、個性を大切にし、個々に必要なアプローチを行っていきます。
その人らしい生活を応援し、ご利用者だけでなく、ご家族とも積極的に交流をもち、より良い介護を目指します

《その他（特徴的な取組、PR等）》

買い物や調理といった生活機能訓練を日常的に取り入れています
季節ごとに四季を感じられるような外出機能訓練を行っています。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
168	194	201	202	231	225
10月	11月	12月	1月	2月	3月
218	211	204	171	196	198

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 予防体操
- 入浴
- レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 2122 円
 - （要支援2） 3971 円
- 食費負担 780 円

《事業実施日数》 週 6 日

《提供時間》 9：30 ～ 16：30

《職員体制》

管理者：1名
 生活相談員：5名
 介護職員：14名
 看護職員兼機能訓練指導員：8名

《目標に対する成果等》

- ご利用者の介護予防プランに沿った予防通所介護計画を作成し、予防プログラムを実施していきます。
- 自立した生活を継続できるように支援していきます。
- 南戸塚一般デイの特徴を知ってもらうために、積極的にPRに努めます

《その他（特徴的な取組、PR等）》

効果的な予防体操や選択できるレクリエーション（個別レク）を行っていきます。
 家族が参加できるレクリエーションやイベントを行います。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	24	23	25	26	24
10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	25	28	25	23	19

平成29年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,046,008	4,450,510	19,496,518	19,496,518	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	152,109	152,109	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	110,168	110,168	
印刷代	0		0	22,792	22,792	
自動販売機手数料	0		0	19,200	19,200	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	68,176	68,176	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	100,992		100,992	100,992	0	
収入合計	19,137,000	4,450,510	23,587,510	23,849,787	262,277	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,590,000	0	11,590,000	10,551,109	1,038,891	
本俸	7,200,000		7,200,000	6,980,580	219,420	
社会保険料	1,000,000		1,000,000	781,658	218,342	
手当計	3,010,000		3,010,000	2,363,115	646,885	
健康診断費	150,000		150,000	228,541	78,541	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	230,000		230,000	103,112	126,888	
その他	0		0	94,103	94,103	
事務費	1,700,000	0	1,565,950	2,046,274	480,324	
旅費	10,000		10,000	11,260	1,260	交通費
消耗品費	450,000		450,000	548,436	98,436	コピー用紙、消耗品
会議賄い費	0		0	2,049	2,049	会議費お茶代
印刷製本費	40,000		40,000	24,612	15,388	パンフレット印刷代
通信費	250,000		250,000	843,539	593,539	電話料金、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	19,200	19,200	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	19,200	19,200	自動販売機目的外使用料
備品購入費	300,000		300,000	133,966	166,034	計量バネばかり
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	3,950		3,950	120,875	116,925	保険料
職員等研修費	1,000		1,000	15,480	14,480	研修参加費、交通費
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	0		0	97,566	97,566	マットリース
手数料	0		0	26,340	26,340	更新手数料
地域協力費	60,000		60,000	21,968	38,032	地域行事費用分担
その他	450,000		450,000	180,983	269,017	広報、租税公課
事業費	642,000	0	642,000	334,026	307,974	
運営協議会経費	42,000		42,000	17,748	24,252	予算:指定額
指定管理料充当 事業	600,000		600,000	316,278	283,722	
管理費	4,277,800	4,859,666	9,137,466	10,627,004	1,489,538	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	1,900,000	0	1,900,000	2,962,384	1,062,384	
電気料金	470,000		470,000	884,123	414,123	
ガス料金	530,000		530,000	800,149	270,149	
水道料金	900,000		900,000	1,278,112	378,112	
清掃費	774,800		774,800	1,250,386	475,586	施設の管理維持・保守業務の清掃費
修繕費	474,000	4,859,666	5,333,666	4,924,510	409,156	予算:指定額
機械警備費	113,000		113,000	113,524	524	施設の管理維持・保守業務の機械警備
設備保全費	616,000	0	616,000	1,035,501	419,501	
空調衛生設備保守	177,000		177,000	209,036	32,036	施設の管理維持・保守業務の空調衛生設備保守
消防設備保守	39,000		39,000	52,559	13,559	施設の管理維持・保守業務の消防設備保守
電気設備保守	20,000		20,000	230,776	210,776	施設の管理維持・保守業務の電気設備保守
害虫駆除清掃保守	40,000		40,000	40,136	136	施設の管理維持・保守業務の空調衛生設備保守
駐車場設備保全費	0		0	108,810	108,810	施設の管理維持・保守業務の害虫駆除清掃保守
その他保全費	340,000		340,000	394,184	54,184	施設の管理維持・保守業務その他の保全費
共益費	0		0	0	0	
その他	400,000		400,000	340,699	59,301	施設の管理維持・保守業務のその他等
公租公課	927,200	0	927,200	844,088	83,112	
事業所税			0		0	この列は入力しない
消費税	927,200		927,200	844,088	83,112	
印紙税			0		0	この列は入力しない
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0		0	この列は入力しない
当該施設分			0		0	この列は入力しない
二一ズ対応費			0		0	この列は入力しない
支出合計	19,137,000	4,859,666	23,862,616	24,402,501	539,885	
差引	0	409,156	275,106	552,714	277,608	

自主事業費収入	600,000		600,000	0	600,000	予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	600,000		600,000	316,278	283,722	
自主事業収支	0	0	0	316,278	316,278	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	19,200	19,200	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	108,810	108,810	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	89,610	89,610	

平成29年度「横浜市南戸塚地域ケアプラザ」
 収支予算書及び報告書(特別会計)<包括・介護予防・生活支援体制整備>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	29,008,000	318,764	28,689,236	28,689,236	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	548,872	5,240,128	5,240,128	0	横浜市より
利用料金収入			0			この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	7,400	7,400	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	11,400	11,400	
自主事業収入			0			この列は入力しない
雑入	0	0	0	6,000	6,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	6,000	6,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	34,948,000	867,636	34,080,364	34,105,164	24,800	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,490,000	0	31,490,000	30,797,062	692,938	
本俸	15,318,000		15,318,000	14,054,785	1,263,215	
社会保険料	3,969,500		3,969,500	3,589,427	380,073	
手当計	11,654,500		11,654,500	11,846,549	192,049	
健康診断費	102,000		102,000	166,226	64,226	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	446,000		446,000	651,602	205,602	
その他	0		0	488,473	488,473	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	1,695,559	695,559	
旅費	15,000		15,000	33,752	18,752	交通費
消耗品費	186,373		186,373	470,989	284,616	コピー代、消耗品
会議賄い費	0		0	3,071	3,071	会議費お茶代
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	512,497		512,497	247,852	264,645	電話料金、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	1,050		1,050	106,682	105,632	保険料
職員等研修費	30,000		30,000	26,954	3,046	研修参加費
振込手数料	80		80	0	80	
リース料	0		0	16,192	16,192	マットレンタル
手数料	0		0	14,776	14,776	手数料
地域協力費	5,000		5,000	15,943	10,943	地域行事費用分担
その他	200,000		200,000	759,348	559,348	広報費、租税公課、ガソリン代
事業費	1,390,000	0	1,390,000	773,546	616,454	
協力医	630,000		630,000	420,000	210,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	300,000		300,000	152,860	147,140	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	49,686	259,314	予算:指定額
管理費	1,068,000	0	1,068,000	1,533,161	465,161	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	530,000	0	530,000	787,469	257,469	
電気料金	150,000		150,000	256,684	106,684	
ガス料金	130,000		130,000	159,720	29,720	
水道料金	250,000		250,000	371,065	121,065	
清掃費	226,000		226,000	332,378	106,378	施設の管理維持・保守業務の清掃費
修繕費	126,000		126,000	17,236	108,764	予算:指定額
機械警備費	30,000		30,000	30,177	177	施設の管理維持・保守業務の機械警備
設備保全費	114,000	0	114,000	275,248	161,248	
空調衛生設備保守	39,000		39,000	55,565	16,565	施設の管理維持・保守業務の空調衛生設備保守
消防設備保守	10,000		10,000	13,970	3,970	施設の管理維持・保守業務の消防設備保守
電気設備保守	5,000		5,000	61,343	56,343	施設の管理維持・保守業務の電気設備保守
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	10,668	668	施設の管理維持・保守業務の空調衛生設備保守
駐車場設備保全費	0		0	28,924	28,924	施設の管理維持・保守業務の害虫駆除清掃保守
その他保全費	50,000		50,000	104,778	54,778	施設の管理維持・保守業務その他の保全費
共益費	0		0	0	0	
その他	42,000		42,000	90,653	48,653	施設の管理維持・保守業務のその他等
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他()	0		0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分	0		0	0	0	
当該施設分	0		0	0	0	
二一ス対応費	0		0	0	0	
支出合計	34,948,000	0	34,948,000	34,799,328	148,672	
差引	0	867,636	867,636	694,164	173,472	

自主事業費収入	760,000			18,800		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	760,000			353,546		
自主事業収支	0			334,746		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			28,924		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			28,924		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市南戸塚地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
		収入	介護保険収入	4815	23401
その他	7277		56	635	0
介護予防ケアマネジメント 費	0		0	0	0
事業・負担金収入	7181		0	0	0
その他	96		56	635	0
収入合計(A)	12092		23457	123488	10089
支出	人件費		4723	16789	83101
	事務費	170	302	11632	1292
	事業費	209	346	12049	1338
	管理費	857	109	1932	214
	その他	7651	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	7651	0	0	0
	その他	0	0	0	0
支出合計(B)	13610	17546	108714	9099	
収支 (A) - (B)		-1518	5911	14774	990

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **南戸塚地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
茶話会	概ね65歳以上高齢者	26,475	地活	4,075	22,400			26,475	
	112人		包括						
	200円		生活						
世代間交流	中学生と地域住民	9,172	地活	9,172			6,000	2,831	341
	71人		包括						
	無料		生活						
寺子屋(夏・冬)	小学生・地域住民	42,399	地活	14,299	28,100		17,000	25,399	
	75人		包括						
	200円～500円		生活						
戸塚第一地区支援ハム ちちゃんず共催	0歳～未就園児とその養育者	5,568	地活	5,568			5,000		568
	69人		包括						
	無料		生活						
戸塚第二地区にこにこ キッズ共催	1歳～未就園児とその養育者	6,797	地活	6,797			3,000	3,456	341
	61人		包括						
	無料		生活						
南秋祭	近隣住民	99,448	地活	64,108		35,340		99,448	
			包括						
	無料		生活						
南戸塚シネマ	近隣住民	60,750	地活	38,750	22,000			60,750	
	110人		包括						
	200円		生活						
もぐもぐ	個別級に通う小学校6年～ 中学校3年	42,096	地活	1,696	40,400			42,096	
	101人		包括						
	400円		生活						
ちょこっとボランティア	近隣住民	55,338	地活	20,869	6,800		24,000	3,669	
	44人		包括						
	400円		生活	20,869					
ふれあいポイント事業	近隣住民	1,400	地活	1,400					1,400
	44人		包括						
	無料		生活						
えんげい塾	近隣住民	2,580	地活	2,580				2,580	
			包括						
	無料		生活						
緊急対応研修	法人研修	1,079	地活	1,079				1,079	
	40人		包括						
	無料		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

施設名 **南戸塚地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
青木先生の健康講座	地域住民	514	地活	514				514	
	56人		包括						
	無料		生活						
あったまり場	地域住民	89,300	地活	89,300				89,300	
	40人		包括						
	無料		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

さくらんぼ	地域住民	7,555	地活		7,400			7,555
	47名		包括	155				
	300～500		生活					
宮の谷 出前講座	地域住民	3000	地活					3,000
	20名		包括	3,000				
	0		生活					
脳を鍛えるウォーキング	地域住民	42,444	地活					42,444
	9名		包括	42,444				
	0		生活					
老後のあんしん設計講座	地域住民	84	地活					84
	14名		包括	84				
	0		生活					
地域ケア会議	地域住民・事業所・民生	5,435	地活					2,035
			包括	2,035				
	0		生活	3,400				
民生ケアマネ連絡会	民生委員・ケアマネジャ	4,536	地活					4,536
	43名		包括	4,536				
	0		生活					
健康講座	地域住民	3,890	地活					3,890
	35名		包括	3,890				
	0		生活					
南秋祭	地域住民	131,760	地活					131,760
			包括	131,760				
	0		生活					
協議体	地域住民	943	地活					943
			包括					
	0		生活	943				
ボランティア養成講座	地域住民	3,890	地活					3,890
	10名		包括	3,890				
	0		生活					
GoGo健康講座	地域住民	28,776	地活					25,824
	65名		包括	28,776				
	0		生活					
ゆったりエアロ講座	地域住民	52,000	地活					50,000
	564名		包括	52,000				
	0		生活					

平成29年度 自主事業報告書

横浜市南戸塚地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みなみとつか 茶話会	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康維持・生き甲斐支援 ・引きこもり防止 ・地域での仲間づくり、交流の場の提供 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子血圧計による血圧測定 ・介護予防ボランティアの支援のもと、ラジオ体操、認知症予防ゲーム、お茶のみなどを取り入れながら参加者同士の交流を図った。 	H29年 4/6. 6/1. 7/6. 9/7. 10/5. 11/2. 12/7 H30年2/1. 3/1 年9回116人 第1木曜日 13:30~15:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害者支援 「もぐもぐ」	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児が安心して生活ができる社会の醸成をめざし、個々の発達や障害特性に応じた活動の支援を行い、地域住民の支援者への普及啓発や人材育成に取り組む。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発講座、保護者交流会を開催すると同時に、交流イベント活動「もぐもぐ」を実施し、障害児同士が交流できる場の提供、支援者や地域ボランティアのネットワーク強化を図った。 	H29年 4/15. 6/17. 8/19. 10/21. 12/16 H30年2. 17 年6回34人 (vo46人) 第3土曜日 10時~14時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神障害活動支援 あったまり場	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の引きこもり予防し、外出の機会及び活動の場を地域において提供する <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心に病を抱える方(精神障がい者)が気軽に立ち寄ることができ、ボランティアとともに、ゆったりと過ごせる場(フリースペース)を提供した。 ・講演会を開催し、精神障がい者への理解促進と普及啓発、ボランティアのスキルアップを行った。 	H29年 4/7. 6/2. 7/7. 9/1. 10/6. 12/1 H30年2/2. 3/2 年8回9人 (Vo33人) 第1金曜日 14時~16時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おしゃべりサロン	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就園児、その養育者の情報交換、交流の場の提供 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育者や未就園児のためのフリースペースを定期的に開催した。 ・子育てに関する情報提供を行った。 	H29年 4/10. 17. 24. 5/8. 15. 22. 29. 6/12. 19. 26. 7/10. 24. 31. 8/21. 28. 9/11. 25. 10/16. 23. 30. 11/13. 20. 27. 12/11. 18. 25 H30年 1/15. 22. 29. 2/19. 26. 3/19. 26 34回 529人第一月曜日を除く月曜日10時~12時

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
寺子屋 (夏・冬)	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みや冬休みを利用して、日頃ケアプラザと関わりの少ない小学生がケアプラザを知る機会を設けると同時に小学生同士の交流の場を提供する ・地域のボランティアに講師になってもらい、世代間の交流を図る <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の夏休み・冬休みを利用した体験型プログラムを利用した地域の子供たちの仲間づくり、交流を行った。 ・講座の地域住民と小学生の世代交流を図った。 	H29年 8/1. 8/3. 8/4. 12/23 年4回62名

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戸塚第一地区子育て支援「ハムちゃんず」共催事業	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親子の憩いの場、情報交換の場を提供し、地域の親子同士の交流の輪を広げることを目的とする。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸塚第一地区子育て支援「ハムちゃんず」と共催で、クリスマス会にて「人形劇の会」を開催し、多く親子に楽しんでもらえた。 	H29年12/4 1回60人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戸塚第二地区子育て支援「にこにこきっず」共催事業	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の親子の憩いの場、情報交換の場を提供し、地域の親子同士の交流の輪を広げることを目的とする。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃なかなか南戸塚地域ケアプラザに来れない親子のために、戸塚第二地区へ出向き、子育て支援「にこにこキッズ」と共催で、「親子リトミック」の会を実施した 	H29年12/5 1回52人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
青木先生健康相談	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の病気の予防、健康維持・向上のために、気軽に相談できる場を提供する。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ協力医青木先生による無料健康相談を実施した。予約をして相談される方もおり、じっくりと話を聞いてもらえることができた。 	H29年 4/13. 27. 5/11. 25. 6/8. 22. 7/13. 27. 8/24. 9/14. 28. 10/12. 26. 11/9. 12/14 H30年 1/11. 25. 2/8. 22. 3/8. 22 年21回 12人

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
青木先生の健康講座	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の病気の予防、健康維持・健康に対する意識啓発を目的とする <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ協力医の青木先生を講師に招き、地域住民の要望に則した健康講座を開催する。その際ハマトレ体操を紹介し地域住民に体験の機会を創出した。 	H29年7/13 H30年2/22年 年2回 58人

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流	<目的> ・地域で活動する様々な団体の人たちと中学生が交流し、お互いの理解を深める <内容> ・地域で活動する福祉保健活動団体のメンバーと中学生との交流を行った。 （6月ターゲットゴルフ・2月絵手紙）	H29年7/5 H30年2/27 年2回 57人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アートギャラリー	<目的> ・地域住民の趣味の発表の場を提供する ・地域住民の作品をケアプラザ来館に楽しんでいただく <内容> ・地域住民の作品(水彩画、油絵、写真、絵手紙、手芸作品等)をケアプラザ1階の廊下に展示し、来館者に鑑賞してもらった。	H29年4月5・6月7・8月10月11・12月 H30年1・2月3月 7回7人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報みなみとつか	<目的> ・ケアプラザの自主事業や地域の情報を発信する <内容> ・ケアプラザの周知、自主事業の紹介や報告など、見やすく親しみやすい情報を盛り込んだ広報誌を発行し、地域に配布する。8月9月と1月2月号は合併号で発行。	H29年 4.5.6.7.8/9.10.11.12 H30年1/2.31 年10回8月9月・1月2月合併号

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
南秋祭	<目的> ・地域福祉の拠点であるケアプラザの理解と健康に関する意識啓発、地域住民同士の交流、地域活動情報発信を目的とする。 <内容> ・地域の学生、児童の活動発表を行った。 ・脳年齢や血管年齢などの各種健康機器測定を行った。 ・ケアプラザの紹介や様々な情報提供を行った。 ・地域ボランティア、関係機関の模擬店販売を行った。 ・地域福祉保健計画の説明コーナーやケアプラザのパネルでの周知、地域のクイズ等趣向を凝らして開催し地域の方々に楽しんで頂いた。	H29年9/24・年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
南秋祭準備委員会	<目的> ・ボランティアの地域参加へのきっかけ作りと、ボランティア同志の横の繋がりを広げる ケアプラザでの開催されるお祭りに地域住民が主体的に積極的に参加する機会を設ける <内容> ・南秋祭開催に向けて、南秋祭準備委員会を開催する。お祭りへの参加協力について詳細や注意事項をお伝えするとともに参加者同士の意見交換・交流を図る	H29年 7/24.8/25.9/6.9/15.9/23 5回22人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
南戸塚シネマ	<目的> ・ケアプラザの周知 健康維持・生き甲斐支援 <内容> ・元気な地域住民にケアプラザの役割、場所を知ってもらう機会となった。 ・ケアプラザの事業案内を行い今後の地域活動参加につながるように周知ができた。	H29年10/13 H30年3/9 年2回110人

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戸塚町ふれあいポイント事業検討委員会	<p><目的> 「戸塚ふれあいポイント事業」について検討する事を目的とする</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「戸塚ふれあいポイント事業」協力店の周知 ・ウォーキングを通して、協力店の場所を確認 ・活発化に関する課題、問題点を話し合い、できることから実施活動につなげることができた。 	H29年 5/16. 7/4. 7/28. 8/2 9. 10/12. 11/16. 11/24 H30年1/19 年8回88人
南戸塚エリア子育て支援連絡会	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南戸塚地域ケアプラザで活動中の子育て支援者とのネットワーク構築 ・南戸塚エリアで活動中の子育て支援者や関係機関との情報交換、意見交換 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南戸塚エリア子育て交流会を開催し、地域の子育て支援者や関係機関と情報交換、意見交換を行った。 ・子育て中の親子向けに防災講座を開催。 ・支援者向け「地域での支援 事例から考える支援」勉強会開催 	H29年 4/25. 6/15. 7/12. 9/28 H30年2/15 年5回86人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉学習支援	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な福祉 拠点ケアプラザの紹介と小学生の学習支援を目的とする <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生が定めた学習目標に合わせた支援を行う(町探検) ・小学生にケアプラザの説明を紹介した 	H29年6/23 年1回24人

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜シニアボランティアポイント研修会	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の元気な方に、ボランティア活動を促す <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・よこはまシニアボランティアポイント研修会を通して、ケアプラザの周知とボランティア活動への理解促進と普及啓発を実施した。 ・講座参加者から実際のボランティア活動への参加につなげることができた。 	H29年12/18 年1回13人

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっとボランティア	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「概ね50歳以上、戸塚エリアで活動できるボランティアの発掘・育成 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DIYアドバイザー神奈川から講師を招き、網戸の張り替え、耐震家具の取り付け、防犯対策、ハウスクリーニングなどの実践法を専門家から学ぶ。地域住民に対し、理解促進と普及啓発を行い、今後ボランティアとして地域で活動できるようにスキルアップを行った。数人が賛同され今後のボランティア活動の検討会に取り組むきっかけとなった。 	H29年 6/20. 7/18. 8/22. 9/19 年4回45人

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
脳を鍛えるウォーキング講座(介護予防普及啓発)	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ近隣の方が活動拠点となるような場所づくりをする。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防のファシリテーターの指導のもと、認知症予防、ウォーキングについて全9回のコースで学んでいただく。終了後は自主化ができるように支援をする。その後ウォーキング会(仮称)として近隣の方の健康増進づくりに役立つよう支援をした。 	全9回 5月26日～7月21日 毎週金曜日午前中

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サポーター養成講座	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が認知症の理解を深め、認知症の方に対してあたたかな見守りができるようになる。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザで地域住民向けにサポーター養成講座を開催した。その後老人会等にも出向き講座を開催したり、地域施設、サロン等からの要請に対応し、認知症サポーター養成講座を展開した。 	<p>全4回延べ68名参加</p> <p>6/27 南戸塚CP</p> <p>8/17 メイフェア戸塚</p> <p>11/22 ミモザ戸塚花梨苑</p> <p>3/20 うっかりホットサロン</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆったりエアロ講座（介護予防教室）	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の介護予防の一環として行う。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年で体操教室が1力所終了。今後もケアプラザでも介護予防活動の拠点となるような場所づくりをする。 	<p>9/30～10/30</p> <p>（3月分は介護予防業務委託として開催）</p> <p>全24回延べ564名参加</p> <p>4月より自主化</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の老人会やサロンからの要望に応じて、各種講座を開催する。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・認知症予防・介護保険・権利擁護などの地域の住民の要望に合わせて、地域に出向き講座を開催した。座学だけでなく希望があれば体力測定等も行い、寸劇やグループワークと参加者に合わせて内容として実施した。 	<p>全21回延べ324人</p> <p>5/17宮之谷ももの会</p> <p>6/8骨骨クラブ</p> <p>6/11三友会</p> <p>6/29生協戸塚診療所</p> <p>7/13骨骨クラブ</p> <p>9/16宮之谷さわやかクラブ</p> <p>10/13南戸塚住宅</p> <p>10/15下郷松寿会</p> <p>10/24悠友会</p> <p>11/7悠友会</p> <p>11/13南戸塚住宅</p> <p>12/12悠友会</p> <p>1/15下郷松寿会</p> <p>2/7南戸塚住宅</p> <p>2/8骨骨クラブ</p> <p>2/14宮之谷ももの会</p> <p>3/8骨骨クラブ</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前相談会	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南戸塚地域ケアプラザから離れた地域にお住まいの方がケアプラザに気軽に相談できるきっかけを作るために開催をする。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険に関する相談だけでなく、身近な困りごとなど、気軽に相談ができるよう、地域に出向き相談会を開催した。出前講座や介護予防教室の際にブースを設け、相談に乗る形をとった。身近な場所での相談機能として活用してもらうことができた。 	<p>全3回</p> <p>2/8骨骨クラブ</p>

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケアマネクラブ てけてけサロン	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域のケアマネジャーが気軽に立ち寄れる場で横のつながりを持ち、情報交換を活発に行う。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 成年後見、死後手続き、生活保護、消費者被害、虐待、制度改正 について情報提供し検討の機会とした。11月については民生ケアマネとして介護保険の知識を習得できるような機会とした。 	5/18. 7/20. 9/21 11/30. /1/18. 3/15 延43名参加

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員児童委員・ケアマネジャー連絡会	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 戸塚町を担当する民生委員・児童委員（戸塚第一地区、戸塚第二地区、及びその他の地区）と、この地域を担当しているケアマネジャーと、南戸塚地域ケアプラザとの連携を深めていくため地域の課題を共有する。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 消費者被害についての講演と、それに対して民生委員、ケアマネジャーがそれぞれどのような立場で、何が出来るかのグループワークを行った。それぞれの立場での役割と情報交換の場とすることができた。 	年1回 11/30開催 43名参加

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「びっぐうえーぶ」の発行	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険に関することやインフォーマルなサービス等も含め、収集・把握した様々な情報をエリア内のケアマネジャーに対し、後方支援を目的として提供・周知していく。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 作成した広報誌を、ケアマネジャーの事業所訪問時に直接手渡しにて配布した。訪問時に相談を受ける事もあり、ケアマネジャーへの支援につながっている。 	10回発行

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の病院・診療所との連携	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に限らず子供や障害者が安心して地域で生活できるよう、包括的な支援・サービス提供体制を構築するため、戸塚町近隣の病院・診療所と綿密な連携を取りあう <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 先生や病院関係者が介護をはじめ様々な支援が必要と判断された場合、相談機関として南戸塚地域ケアプラザを紹介して頂けるように連携を行った。 総合相談等で医療サービスが必要と思われる場合、それぞれの状況に合わせてエリア内の診療所を紹介させて頂く為の情報収集を行った。 	近隣9か所 病院・診療所訪問

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
さくらんぼ	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 介護者家族間の意見交換・介護疲れからの息抜き・交流や情報共有の場を提供し、介護者の孤立を防ぐ。 <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> デイサービスの食事の試食や参加者からの要望に応じたミニ講座などの情報提供と、介護者家族間の意見交換を行うことができた。さくらんぼ通信を発行することで様々な情報を発信し地域住民に広く情報提供することができた。 	4/24 10名 6/19 10名 8/29 5名 10/19 11名 12/18 8名 2/19 3名

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
老後のあんしん設計講座2017	<目的> ・地域住民の生活に密着した様々な情報発信・普及啓発を行う事で、より良い生活が継続できるようになる。 <内容> ・横浜市消費生活総合センターに講師派遣を依頼し、「悪質商法を撃退」の講座を行い、悪質商法の被害から身を守るための方法などについて講演実施した。	年1回 H29/5/24 14名参加

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハートライン M・M	<目的> ・民生委員の協力を得て、各担当地区を回り独居高齢者や見守りの必要な家庭に同行することでケースの発見に繋げる。 <内容> ・地域の独居高齢者や見守りが必要な家庭の把握・包括支援センターの周知を実施した。 ・地域の情報や地域性を理解し今後の支援に役立てる支援ができた。 ・民生委員との連携強化を図り、様々な事について連絡を取り合い検討する関係をより深めることができた。	年/26名同行訪問

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア養成講座	<目的> 地域で活動するボランティアに向けて、日々の活動に生かすスキルアップができるようになる支援をする。 <内容> 運動講師を招き、サロン等で住民に手軽に介護予防となる内容を伝えられるよう、スキルを伝えてもらった。	12/1 開催 10名参加

事業名	目的・内容	実施時期・回数
GoGo健康講座	<目的> ケアプラザから離れた場所でも介護予防の動機付けや介護予防の活動拠点となるように支援する。 <内容> ・ロコモ予防の運動、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防となる講座を全3回で開催する。	2/6、2/20、3/6の 全3回 66名参加